

■令和元年の春

今年も区民グラウンドの芝桜は綺麗でした。この季節になると嬉しく、誇らしくなるのは私だけでしょうか。区民の皆さんも同じと思います。

そして今年の春は5月から「平成」から「令和」に変わり新たな時代を迎えました。ある本を読んでいると『明治生まれの経験。大正生まれの知恵。昭和生まれの努力。平成生まれの発想。これら全世代の力を合わせて希望に満ち溢れる「令和時代」を作ろう。』とありました。三重区も全世代の力を合わせて住みよい三重を作っていきたいものです。

本年度も引き続き、残された災害復旧事業の完全実施を始め、区民の皆さんから出されています各種要望事項の実施に向け頑張っって参りたいと考えています。

また、昨年はお休みしていました区民運動会を「令和元年の運動会」として、秋には三重区・公民館と共催で実施することとしています。どうか区民の皆さんのご参加・ご協力をよろしくお願い致します。

三重区長 糸井 錦

〈当面の行事予定〉

- 6月 9日(日)～10日 大宮町区長協議会研修視察（住民自治組織・岡山方面）
- 6月 9日(日) 農事組合獣害防止メッシュ柵点検、新設作業 8:00～
- 6月 9日(日) 村づくり委員会花「花の苗」各戸配布、沿道プランター設置 13:30～
- 6月 11日(日) 老人会宮掃除 8:30～
- 6月 12日(水) ふれあいサロン 10:00～
- 6月 16日(日) 大宮町体育大会 8:30～
- 6月 18日(火) 老人会早苗登旅行(兵庫県香美町・余部鉄橋)
- 6月23日(日) 大宮南小学校 PTA 資源回収



寿楽会春季講習会



4月9日(火)リフレかやの里・伊根町舟屋見学しました。水戸谷の桜のトンネルも丁度満開、お天気も最高。昼食は、リフレかやの里のバイキング方式で、皆さんお好みを選びすぐってお腹満杯。

リフレかやのバスで伊根町へ。舟屋の民家が見せてもらえるということでしたが、観光用に江戸時代の一軒だけを指定、「民家」とはちょっとイメージ違い。

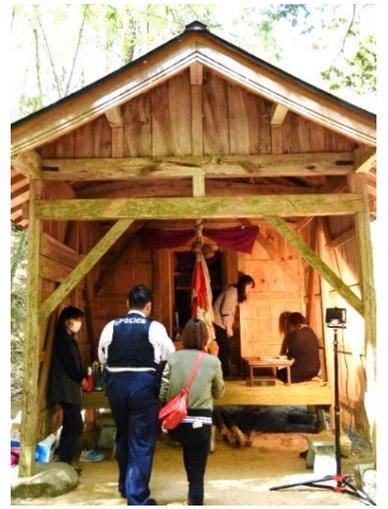
各家の土蔵の妻部、梁隔し位置の鍔絵。皆さん行かれたらご覧ください。

寄稿 糸井徳彰さん

安産の神様 大川さん

4月20日(土)午後12時より大川神社例祭が行われました。1組の女性の皆さんが代々受け継いでおられますが、例祭の準備は男性も一緒に行っておられます。以前は他の組の方々も携わっておりお講さんの形式でした。

大川神社は安産の神様であり、赤ちゃんが無事誕生した後のお礼参りには、男の子は白い布に女の子は赤い布に名前と生年月日を書いて吊るすそうです。



初めてのクラス分けは楽しみでもあり、ドキドキしている様子でした。中学校では勉強はもちろん、部活動や合唱祭、体育祭など楽しみながら一生懸命頑張ってもらいたいです。

ご入学 おめでとう

4月9日(火)午前中は大宮南小学校で、午後からは大宮中学校で入学式が行われました。小学校へは糸井悠真くんが、中学校へは新垣沙羅さん、河島結奈さん、谷川大和くんが入学しました。



悠真くんは毎日元気よく楽しそうに通っているそうです。友達や上級生のお兄さんお姉さん、先生方と一緒に楽しい小学校生活を送ってもらいたいです。

チャレンジデー 2019

5月29日(水)京丹後市チャレンジデーの一環として三重区民グラウンドに10数名が集まりラジオ体操をしながら高速道路山側をウォーキングしてきました。青空のもと心地よい風が吹かれながら歩きました。



おめでとう 成人式

今年成人式を迎えられた7名の写真です。小さい頃と同じく素敵な笑顔です！

冬季を除いて毎月第3土曜日に行われているまんぐるわの軽トラ朝市は今年の7月で3年目を迎えるそうです。5月18日も強風の中、テントには元気な声が響いていました。有機肥料、低農薬で栽培された安全な野菜は新鮮でおいしいと評判で、待ち望んで買いに来られる方や高速から降りた通りがかりの人などで賑わい、無くなり次第終了とのことでした。

まんぐるわ三重・ 森本軽トラ朝市



ウォーキング



春になり健康のためにウォーキングをされている方をたくさん見かけます。朝の冷たい空気の中、また日が西に傾きかける少し前、景色を見ながら歩くのはとても気持ちが良いものです。健康のためや気分転換のため等歩かれる理由はそれぞれだと思いますが、爽快な気持ちになります。

4月13日(土)今回は長く歩かれている新井三郎さんに、高速横の鯉のぼりの前を歩きながら話を聞きました。「歩き始めてもう20年は経ちます。朝は毎日6時半ころ歩き始め、高速の入り口あたりまで歩きます。夕方は日によって歩かない日もあります。」以前は大内峠を中心に歩いておられ、雨の日も傘をさして歩いておられる姿を見かけました。軽い足取りの新井さんから元気をもらいました。

前田キミエさん宅の庭先にほのかなピンク色のシャクナゲが咲いていました。30年前に買ってきた背丈の小さなシャクナゲが、大きくなってこんなきれいな花を咲かせるようになったそうです。接ぎ木のため同じ幹から別の種類のシャクナゲも咲くとのこと、次に咲く予定の大きな花芽が付いていました。



清楚な

日本石楠

1、2組の女性を中心に、たくさんの方のボランティアで上三重三差路横の花畑が花でいっぱいになっています。すぐそばでは、塗りなおしてもらった黒いドラえもんが、子供たちの安全を見守っていました。

上三重のお花畑



ゴキブリダンゴ作り
体験しました!



5月10日(金)午後8時より三重婦人会主催のゴキブリ団子作りが行われました。婦人会の方がホウ酸、おろし玉ねぎ、牛乳などを混ぜ合わせてひとまとめに準備されたものを、団子状にしていくという作業でした。色々な話をしながら、手も動かして1時間ほどで出来上がりました。これを乾かし、袋詰めして各家庭に配っておられます。

毎年届いたものを当然のように使わせてもらっていましたが、婦人会のみなさんに毎年行ってもらっているおかげだと改めて有難く感じました。



金剛童子山登山

5月4日みどりの日、爽やかな五月晴れ。妻と二人で弥栄町の最高峰、金剛童子山に登りました。

味土野登山口から比較的急な登りを歩いて20分ほどで水芭蕉が見られる湿地帯に到着。地域の人たちが植え付けられたとかで、清楚な花に感激する。約1時間で山頂に到着。古くは修験者の山で、山頂には避難小屋があり中には小さな石仏が祀られていた。

下山コースの展望台からは、山も海も春の息吹がいつぱいの素晴らしい眺め。ちょうど田植えの始まる時期で田んぼが光って見える。展望台で昼食を食べ、木のブランコに乗り、緩やかな下山道を40分ほど歩いて味土野までゆっくり下る。

寄稿 糸井一夫さん



山頂付近



水芭蕉の花

こんな素敵な場所が！ バラいっぱい庭



5月の終わり頃、小谷千弘さん宅の庭を訪ねました。坂を上っていくと三重にこんな場所があったなんて！と思える風景が広がっており、オリーブやレモン、リンゴなどの木々、ジギタリスやラムズイヤーなどの花々、花の中でもピエール・ド・ロンサールやマリーアントワネットなどたくさんのバラが美しく咲き誇っていました。

バラの花はそれぞれ美しい色でとても良い香りが漂っていました。今年は風が強い日が多かったり、コガネムシが大量に発生して苦労されているようでした。バラは以前はイングリッシュローズが主流でしたが、最近では色が豊富で香りが良く虫などに強いフレンチローズが主流になっているそうです。

バラの魅力は、鮮やかな色と香り、育てることが難しいことだそうです。難しいからこそ綺麗な花が咲くよう頑張っておられるとのことでした。「週末はたいてい家にいるのでバラなど花が好きな方はぜひ見に来てください」と話されていました。

よろしくお願ひします

今年の公民館役員です

館長 糸井一夫 主事 谷川亜紀 主事補は前館長の西垣和生と昨年に続いての安井俊孝です。力を合わせて頑張ります。

